

熱分解GC/MS ダブルショット法 による プラスチック及び添加剤の同定

TG-DTAとGC/MSを用いた複合解析

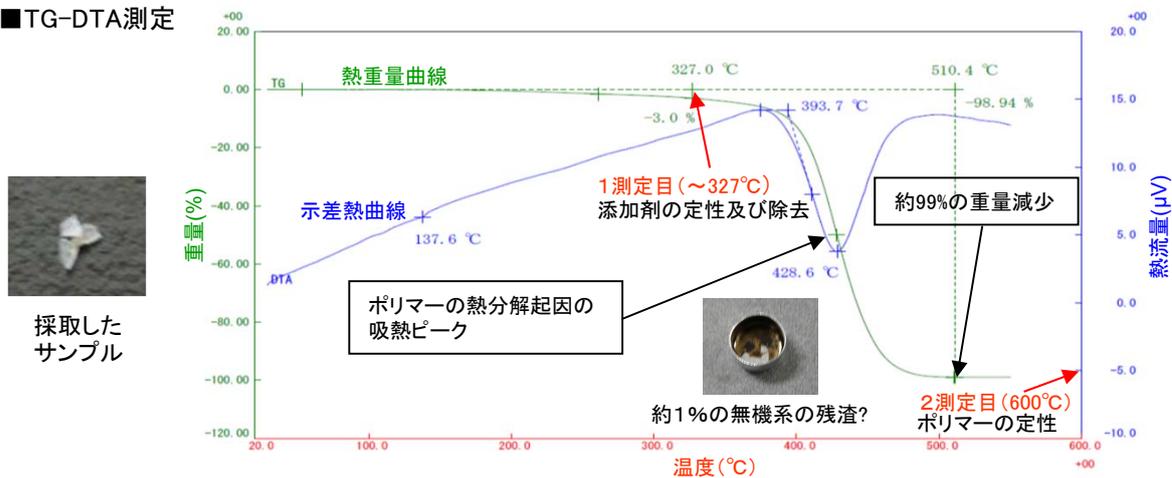
測定法 : GC/MS・TG-DTA
 製品分野 : 電子部品・製造装置・部品・日用品
 分析目的 : 組成評価・同定・製品調査・熱物性評価

概要

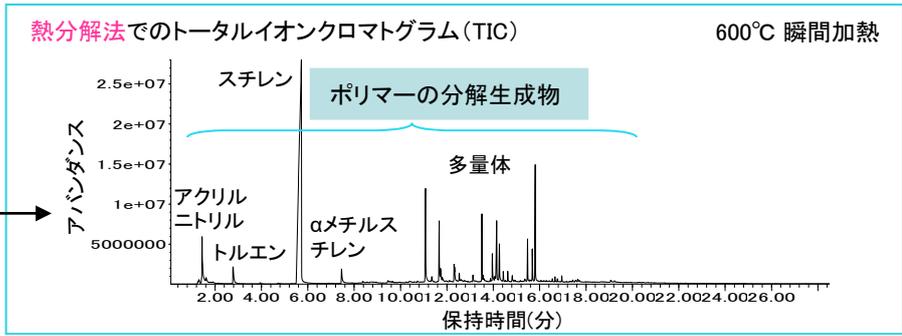
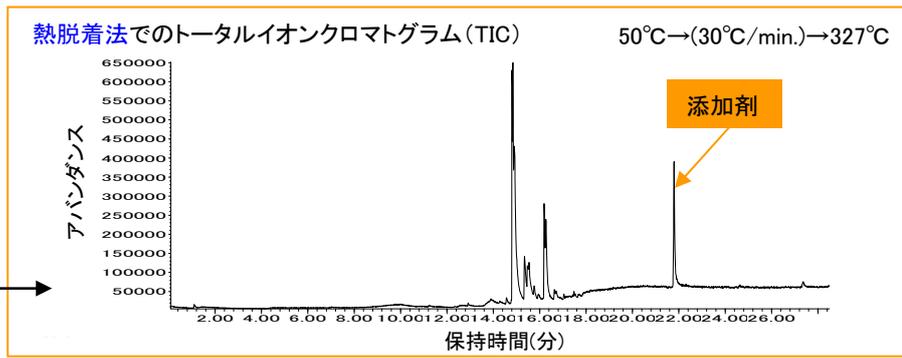
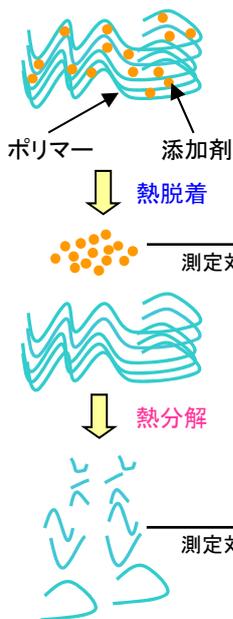
TG-DTA(熱重量-示差熱)分析とGC/MS分析を併用することで、最適な温度条件を選んで未知の高分子材料及び含有する揮発性有機化合物をそれぞれ同定することが可能です。市販製品のプラスチック部分の熱分解温度を調べ、熱分解温度以下での緩やかな昇温(熱脱着法)と、その後の高温での瞬間加熱(熱分解法)の2条件でGC/MS測定を連続的に行うこと(ダブルショット法)により、このプラスチックはAS樹脂であり、添加剤として酸化防止剤:IRGANOX 1076が含まれていることがわかりました。

データ

■TG-DTA測定



■GC/MS測定



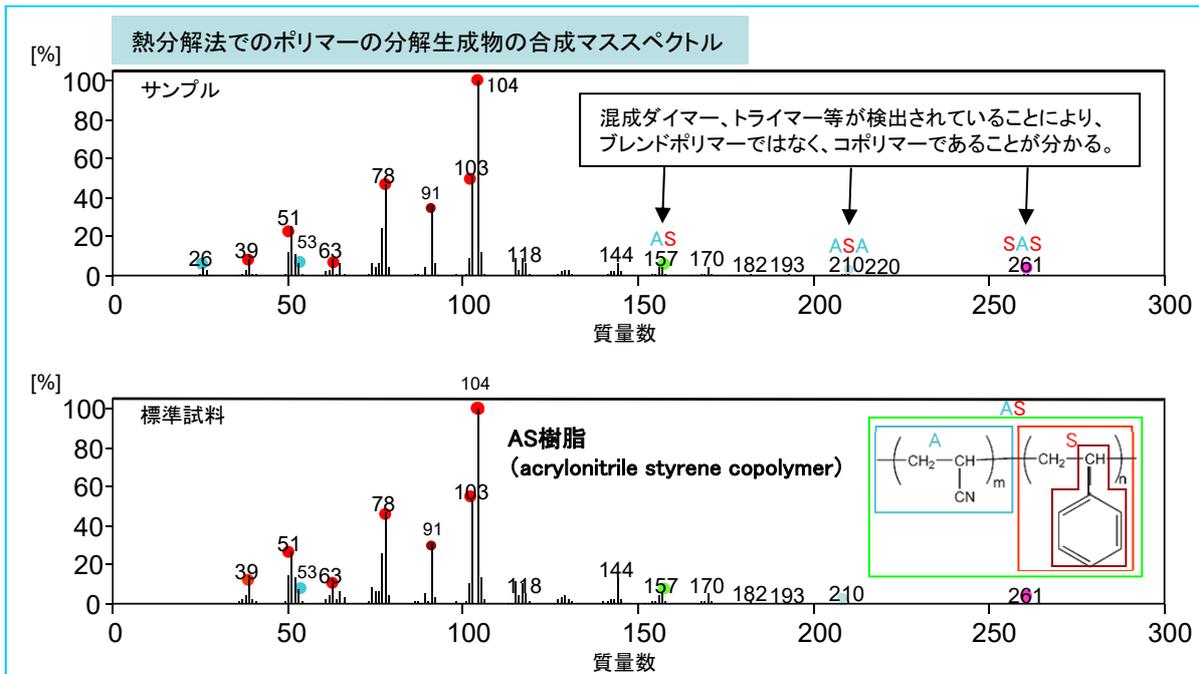
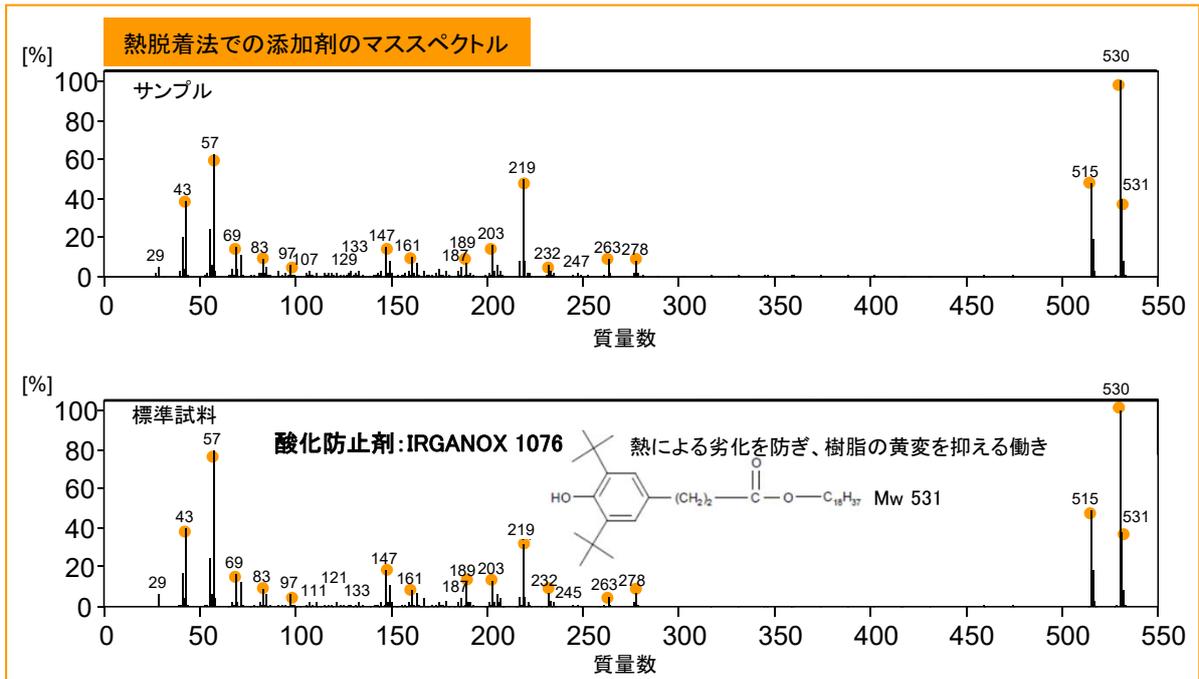
分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート!

熱分解GC/MS ダブルショット法 による プラスチック及び添加剤の同定

TG-DTAとGC/MSを用いた複合解析

測定法 : GC/MS・TG-DTA
 製品分野 : 電子部品・製造装置・部品・日用品
 分析目的 : 組成評価・同定・製品調査・熱物性評価

■GC/MS解析結果



分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート！

一般財団法人
MIST 材料科学技術振興財団

TEL : 03-3749-2525 E-mail : info@mst.or.jp
 URL : <https://www.mst.or.jp/>